

北海道地方交通審議会船員部会
第1回北海道漁業（沖合底びき網）最低賃金専門部会
議事概要

開催年月日 令和6年11月13日（水）

開催場所 北海道開発局研修センター

□議 題□

1. 専門部会長の選出及び専門部会長代理の指名
2. 諮問趣旨説明
3. 関係船員及び関係使用者の意見聴取に関する官報公示結果
4. 最低賃金専門部会資料説明
5. 北海道漁業（沖合底びき網）最低賃金の改正（審議）
6. その他

□議事概要□

- ・部会長が選出されるまでの間、海事振興部長により議事が進められた後、公益委員の互選により、市川部会長の選出及び市川部会長から開本部会長代理の指名がなされた。
- ・事務局より、「諮問趣旨」「関係船員及び関係使用者の意見聴取に関する官報公示結果」について、説明・報告があった。
- ・事務局より、「最低賃金専門部会資料」について、説明があった。
- ・審議に入り、労働者委員より、年々日本人労働者人口の減少が進む中、陸上の最低賃金は改正され上がっている。外国人技能実習生や特定技能外国人漁船員が増えている中で、日本人漁船員の確保・育成・定着が必要であるとの観点及び物価上昇が続いている状況から、最低賃金の大幅な改定が必要であるとの意見があった。
- ・一方、使用者委員より、昨今の事情を考へても最低賃金の改定には同意するが、海域が広い北海道において、各地区で水揚げ量等に差がある中で、統一した最低賃金とすることは難しいため、最低賃金ということを加味した上で、時間をかけて全体の結論を出したいとの意見があった。
- ・労使委員相互間の意見に隔たりがあることから、労使委員双方のみで協議を行った。
- ・労使委員相互間の意見として、最低賃金改定の方向性は一致しているものの、金額の合意に至らないことから、労使双方が意見を持ち帰り、検討のうえ、日を改めて、合意に向けた審議を再開することとなった。
- ・次回の最低賃金専門部会は、令和6年12月13日（金）13時00分より開催することを確認した。

（以 上）